

意見概要及び答申案一覧(第3部会)

No.	政策等	項目	意見概要	素案P	資料2P	答申案
1	政策⑤地域資源を活かすまち	8年後の姿	政策⑤で対象となる「地域資源」は、農的、環境的なものなどに限定されていると思うので、「地域環境資源を活かすまち」としたらどうか。	84	87	どのような資源が「地域資源」なのかが、よりわかるよう記述を検討されたい。
2	政策⑤地域資源を活かすまち	現状と課題	新潟市の魅力を「食」とただひとくくりを書くのではなく、食の中でも具体名をあげることで、食の特色が見えてくる。その上で発信していくべきと思う。	84,85	87	「食」について、具体例を挙げるなど、新潟市としての魅力・特色がより伝わるよう、検討されたい。
3	政策⑤地域資源を活かすまち	現状と課題	「本市の魅力の現状」というアンケート調査は、母数が非常に少なく、これをもって施策の検討をしてよいのか。	84,85	89	「本市の魅力の現状」を把握するうえで用いるアンケート調査については、十分な母数となるよう、配慮されたい。
4	政策⑤地域資源を活かすまち	現状と課題	「現状と課題」の若年無業者やひきこもりが増加して、農業体験などが自立に向けた第一歩になることと、施策とのつながりがよく見えない。	84,85	87	若年無業者やひきこもりの方に対して、農業体験などが自立に向けた第一歩になるという認識と、施策とのつながりがわかりにくいいため、記述を検討されたい。
5	政策⑤地域資源を活かすまち	施策14	市長発言の中であった「10次産業」という言葉については、新潟の特徴的な言葉になると考えられるので、市民により分かりやすくするため、施策に記載したらどうか。	86	90	「12次産業」など、今後新潟市が進める特徴的な言葉について、アピールの観点から記述の追加を検討されたい。
6	政策⑤地域資源を活かすまち	施策16	施策16「地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり」を進めることで定住人口の増加につながることに、イメージしにくいことから、分かりやすい表現に修正してはどうか。	86	90	「地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり」を進めることで定住人口の増加につながるイメージができるよう、表現を検討されたい。
7	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	現状と課題	図⑥-1からは「現状と課題」へのインパクトが小さいのではないかと。また、図⑥-1の見方がわかりづらいので、注書きを入れてはどうか。	87	92	現状と課題において、若い世代の転出が多いことが課題であることを示すため、図表を追加するなど検討されたい。
8	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	現状と課題	公共交通の利用減少についてバスのデータがあるが、鉄道も利用が減少しており、車でなければ移動できないまちになってしまっていることから、鉄道のデータも載せることが必要ではないか。	88	91,92	バスだけでなく、鉄道も含めた公共交通利用者の減少により、自動車に依存しているまちとなっていることがわかるよう配慮されたい。
9	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	施策17	「花街など湊町文化」とあるが、湊町文化の一環として花街が栄えたとしても、湊町文化はもっと奥深いものだと思うので、表現を修正すべきではないか。	91	95	湊町文化が単に花街との認識にならないよう、表現を検討されたい。
10	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	施策17	「都心軸リノベーションの実現」について、具体的に表現してもらえるとわかりやすくなるのではないかと。	91	95	「都心軸リノベーションの実現」について、具体的内容を記述するなど、わかりやすくなるよう、表現を検討されたい。
11	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	施策19	郊外では、鉄道とバスの連絡が悪く、そのことで原因で自家用車を使うケースが多く見られる。公共交通体系の構築にあたり、バスの新設だけでなく既存の鉄道とバスの組み合わせも重要になってくると思うが、既存の公共交通、鉄道に関する記述も必要ではないか。	91	95	公共交通体系の構築にあたっては、既存の公共交通や鉄道に関する視点についても考慮されたい。
12	政策⑥人と環境にやさしいにぎわうまち	施策19	抜本的に交通網を見直さないと、高齢者は暮らせないまちになってしまうと思う。10年後、20年後には車の運転ができなくなることも踏まえて、市民の足をどう確保していくかを施策で明確にするべきではないか。	91	95	
13	政策⑦誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち	8年後の姿	「ひきこもりなどの生活困難を抱える人が、さまざまな産業、農業など、自分にふさわしい働き方ができる」の中の「さまざまな産業、農業など」としているが、障がい者、若年無業者と農業がマッチングしやすいことは、農業が盛んな新潟市としてアドバンテージを持っていることになるので、そういった市の強みを書きこんだ方がよいのではないかと。	93	97	「さまざまな産業、農業など」という表現について、新潟市の強みが活かされた表現となるよう、記述を工夫されたい。
14	政策⑦誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち	現状と課題	「本市の女性就業率は政令市の中で最も高く、女性が働きやすい環境が整っている」と書いているが、「最も高くなっている」という書き方でいいのではないかと。	94	98	現状の認識として、女性の就業率が高いことと、女性が働きやすい環境が整っていることについて関連があるのか、再度検討されたい。
15	政策⑦誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち	施策21	女性特有の問題と若者の問題は切り口が違うと思うので、クロボチを分けて書いた方が伝わりやすいのではないかと。	97	101	女性と若者の問題、障がいのある人とひきこもりなど生活に困難を抱えた人の問題は、解決に向けた取り組みが異なると思われるため、切り分けて、わかりやすくなるよう検討されたい。
16	政策⑦誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち	施策22	障がいのある人とひきこもりの人の問題も、切り口が違うと思うので、クロボチを分けて書いた方がわかりやすいのではないかと。	97	101	
17	基本構想	都市像Ⅲ	「目指す都市像」の都市像Ⅲで、本市の個性と拠点性が活かされることで、今後振興・発展が見込まれる産業について記載してはどうか。	8	8	本市の個性と拠点性が活かされることで、振興・発展が見込まれる産業が生まれ育っているという姿が伝わるよう、配慮されたい。